

平成 23 年度

推 薦 入 試 I
学 生 募 集 要 項

帯 広 畜 産 大 学

目 次

I 推薦入試 I (獣医学課程)	
1 実施課程及び募集人員	1
2 出願要件	1
3 入学者選抜方法等	1
II 推薦入試 I (畜産科学課程, A推薦)	
1 実施課程及び募集人員	2
2 出願要件	2
3 入学者選抜方法等	2
III 推薦入試 I (畜産科学課程, B推薦)	
1 実施課程及び募集人員	3
2 出願要件	3
3 入学者選抜方法等	3
IV 推薦入試 I (獣医学課程及び畜産科学課程) 共通事項	
4 出願手続	4
5 障害等のある志願者との事前相談	5
6 学力検査等の日時等	6
7 合格発表	6
8 入学手続	7
9 一般入試への出願について	8
10 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について	8
11 個人情報 の取扱いについて	9
○ 入試情報について	10
○ 出願書類の提出・請求・問い合わせ先等	10
○ 帯広畜産大学所在地及び交通案内図	11
◎ 出願書類・封筒 <推薦入試 I (獣医学課程及び畜産科学課程)>	

I 推薦入試 I (獣医学課程)

1 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜 産 学 部	獣 医 学 課 程	4 人

2 出 願 要 件

次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成23年3月卒業見込みの者（平成22年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。）又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了した者及び修了見込みの者
- (2) 獣医学課程に対し、明確な志向と強い興味及び熱意を持っている者
- (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者

注1. 推薦入試への出願について

国公立大学・学部の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む。）への出願は、一つの大学・学部に限られています。

3 入学者選抜方法等

(1) 入学者の選抜

大学入試センター試験を免除し、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）、本学が実施する小論文（100点満点）及び面接（100点満点）の成績を総合して行います。

(2) 小論文及び面接

小論文は、特定の課題を与えて、800～1,200字程度とします（小論文作成のための資料は、英文で提示することがあります。）。

面接は、複数の面接員による個人面接とします。

Ⅱ 推薦入試Ⅰ（畜産科学課程，A推薦）

1 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜 産 学 部	畜 産 科 学 課 程	20 人

2 出 願 要 件

次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校の次に定めるいずれかの学科を平成23年3月卒業見込みの者（平成22年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。）又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程の次に定めるいずれかの学科を平成22年4月から平成23年3月までに修了した者及び修了見込みの者

ア 農業に関する学科

イ 総合学科（農業に関する専門科目を20単位以上修得している場合に限る。）

注：農業に関する専門科目には、次の科目を含む。

① 原則履修科目

② 農業教科以外の教科の科目のうち、農業と密接な関連を有する科目

- (2) 数学，理科，英語の3教科の評定平均値がいずれも4.3以上で調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者

- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

注1. 推薦入試への出願について

国公立大学・学部の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合，課さない場合を含む。）への出願は，一つの大学・学部に限られています。

3 入学者選抜方法等

- (1) 入学者の選抜

大学入試センター試験を免除し，出願書類（推薦書，調査書，志望理由書），本学が実施する小論文（100点満点）及び面接（100点満点）の成績を総合して行います。

- (2) 小論文及び面接

小論文は，特定の課題を与えて，1,000字程度とします。

面接は，複数の面接員による個人面接とします。

Ⅲ 推薦入試Ⅰ（畜産科学課程，B推薦）

1 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜 産 学 部	畜 産 科 学 課 程	40 人

2 出 願 要 件

次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成23年3月卒業見込みの者（平成22年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。）又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了した者及び修了見込みの者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者
- (3) 高等学校若しくは中等教育学校等で、次のア、イそれぞれにおける科目を履修した者
ア 理科総合（A又はB），物理Ⅰ，化学Ⅰ，生物Ⅰ及び地学Ⅰの5科目のうちから2科目以上
イ 物理Ⅱ，化学Ⅱ，生物Ⅱ及び地学Ⅱのうちから1科目以上

注：理数科にあっては、理数物理，理数化学，理数生物及び理数地学のうちから2科目をそれぞれ6単位以上履修した者

- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者

注1．推薦入試への出願について

国公立大学・学部の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合，課さない場合を含む。）への出願は，一つの大学・学部に限られています。

3 入学者選抜方法等

- (1) 入学者の選抜

大学入試センター試験を免除し，出願書類（推薦書，調査書，志望理由書），本学が実施する小論文（100点満点）及び面接（100点満点）の成績を総合して行います。

- (2) 小論文及び面接

小論文は，特定の課題を与えて，1,000字程度とします。

面接は，複数の面接員による個人面接とします。

IV 推薦入試 I（獣医学課程及び畜産科学課程）共通事項

4 出願手続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出 願 書 類	摘 要
1 入 学 願 書 電 算 処 理 原 票 写 真 票 受 験 票	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 ・記入については、「出願書類・封筒」内の「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を参照してください。 ・写真（縦4 cm横3 cm）は、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入の上、写真票の所定の欄にはってください（受験時に眼鏡を使用する者は、必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください）。
2 調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校長等が作成し、厳封したもの。
3 推 薦 書	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の用紙に出身学校長等が作成し、厳封したもの。
4 志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の用紙に獣医学課程又は畜産科学課程を志望する理由を1,000字程度で記入してください。
5 あ て 名 票	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を明記したものを提出してください。
6 受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の封筒（小）に郵便番号・住所・氏名を明記し、350円分の切手をはったものを提出してください。

② 検 定 料

17,000円

本学所定の払込取扱票により、検定料17,000円を払込期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

払い込み後、「振替払込受付証明書（お客様用）」（日附印が押印されたもの）を**入学願書の所定の場所にはって提出**してください。

なお、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口取扱いは通常平日は16時まで、土・日曜日及び祝日は休業ですのでご注意ください。

検定料払込期間 : 平成22年10月25日（月）から平成22年11月8日（月）

③ 出願の留意事項

1) 受理した検定料は、次の場合を除き返還することができません。

検定料を払い込んだが帯広畜産大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に払い込んだ場合には、払い込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還の申し出は、速やかに行ってください。

※ 返還に関する問い合わせ先 帯広畜産大学 入試課入学試験係 TEL 0155-49-5321

2) 検定料が払い込まれていない場合や「振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

(2) 出願期間

平成22年11月1日(月)から平成22年11月8日(月)まで

(3) 出願方法

出願書類は、本学所定の封筒(大)に一括して入れて持参又は郵送してください。

なお、出身学校等において2人以上をまとめる場合は、志願者ごとに本学所定の封筒(大)に入れたものを別の市販等の封筒にまとめて入れ厳封し、差し出し封筒の表面左側に「推薦入学願書〇人分在中」と朱書きしてください。

ア 持参の場合

受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日及び祝日は受付を行いません。

イ 郵送の場合

必ず「速達書留」扱いにし、平成22年11月8日(月)17時00分必着とします。

なお、出願期限後に到着した出願書類等は受理しないので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願上の注意事項

ア 提出された出願書類は、返還することができません。

イ 出願書類は、「出願書類・封筒」として添付してあります。記入に当たっては、「出願書類・封筒」内の「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を熟読の上、記入してください。

ウ 「高等学校等コード」については、「大学入試センター試験受験案内」の「高等学校等コード表」により記入してください。

なお、わからない場合は、本学に問い合わせてください。

エ 入学願書の「連絡先」及びあて名票の「合格通知書送付先」等について変更があった場合は、速やかに郵便はがきで連絡してください。

(5) 出願書類等の提出先、問い合わせ先

10ページに記載してあります。

5 障害等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害等のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障害等の程度

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
① 視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障害者
② 聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者
③ 肢 体 不 自 由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ そ の 他	・①～④の区分以外の者で特別措置を必要とする者

注：日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(2) 相談の期限

平成22年10月15日(金)まで

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により、事前相談が必要になった場合は、直ちに10ページの連絡先に電話等で連絡してください。

(3) 相談の方法

出願相談書を提出してください。出願相談書の用紙が必要な場合は、10ページの連絡先に申し出てください。

なお、必要な場合には本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者との面談を行うこともあります。

(4) 連絡先

10ページに記載してあります。

6 学力検査等の日時等

(1) 実施期日

実施期日	時間	科目等
平成22年12月4日(土)	9時30分から11時00分(90分)	小論文
	12時00分～	面接

※ 志願者が多数の場合は、面接が12月5日(日)にわたることがあります。(詳細は、受験票送付の際に通知します。)

(2) 試験場

帯広畜産大学

(3) 受験上の注意事項

ア **受験の際は、本学の受験票を必ず持参してください。**

イ 平成22年12月3日(金)10時までに試験場配置図を受験者入口(11ページ参照)に掲示しますが、試験場内に入ることはできません。

ウ 試験当日、付添人は試験場内に入ることはできません。付添の方には、別途控室を設けます。

エ 遠方からの受験者は、天候等による交通機関の遅れを考慮し、余裕をもった日程を組む等のほか、衣服・履物等にも十分留意してください。

オ その他、受験票裏面の注意事項をよく読んでおいてください。

7 合格発表

(1) **平成22年12月16日(木)10時**

合格者の受験番号を本学総合研究棟I号館玄関の掲示板に発表するとともに、出身学校長等及び本人に選抜結果を通知します。

なお、合格発表後(10時30分ころ)、合格者の受験番号を本学ホームページにも掲載します。

(ホームページのアドレスは10ページ参照)

(2) 合格者には、合格通知書を「速達」で郵送します。

(3) 電話等による合否の照会には、応じられません。

8 入学手続

入学試験に合格した者には、速達で入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付しますので、入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

平成22年12月16日（木）から平成22年12月22日（水）まで（必着）

(2) 提出書類

- ア 誓約書
- イ 入学確約書（獣医学課程のみ）
- ウ 大学入試センター試験成績請求票（出願者のみ）

(3) 納付金

- ア 入学料 282,000円
- イ 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

注 上記の納付金は現行額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項

ア 持参の場合の受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日は受付を行いません。

なお、郵送の場合は必ず「速達書留」扱いとしてください。

イ 入学料及び授業料は、本学所定の払込取扱票により最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

ウ 授業料は、後期分授業料267,900円を合わせた535,800円を一括納付することができます。

エ 前期分の授業料を(1)の入学手続期間中に納付できないときは、平成23年4月1日(金)から平成23年4月28日(木)までの間に納付してください。

オ 特別の事情があり入学を辞退するときは、出身学校長等を経由して「推薦入学辞退願」（請求により交付します。）を平成22年12月22日(水)までに本学学長あてに提出して許可を受けてください。

カ 合格者はオに定める手続きにより入学辞退の許可を得た場合を除いて、本学、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても入学許可は得られません。

キ 入学手続期限までに「入学」「入学辞退」のいずれの手続きも行わないことのないようにしてください。

ク 入学手続期間中に授業料を納付した者が、平成23年3月31日(木)までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により当該授業料相当額を返還します。ただし、既納の入学料は返還することができません。

(5) 入学確約書の提出（獣医学課程のみ）

獣医学課程の合格者は、合格通知書に同封された「入学確約書」に、本人、保護者の連署のほか、出身学校長等の署名及び押印されたものを平成22年12月22日(水)までにその他の提出書類と一緒に提出してください。この提出がない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

(6) 大学入試センター試験成績請求票の提出（出願者のみ）

出願時に出願書類の「大学入試センター試験への出願の有無」欄で「有」に○を付した者は、大学入試センターから交付されている請求票の「推薦国公立推薦入試用」をその他の書類と一緒に提出してください。

(7) その他入学に際しての諸手続等

その他入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等の詳細については、合格通知書と一緒に郵送します。

9 一般入試への出願について

- (1) 推薦による入学者選抜で不合格となった場合には、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの国公立大学・学部にも出願することができます。
- (2) 本学の一般入試に出願する場合は、一般入試志願者として出願してください。

10 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について

○ 入学料免除・徴収猶予について

入学料の免除・徴収猶予を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出しなければなりません。

免除又は徴収猶予を希望する者は、下記の(5)あてに事前に申請書類を請求してください。

(1) 入学料免除の対象者

平成22年4月1日以降に本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者

(2) 入学料徴収猶予の対象者

ア 次のいずれかに該当する者

- ① 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 平成22年4月1日以降に、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる者

イ 免除を申請した者については、免除の不許可又は半額免除の許可の告知を受けた日から起算して14日以内に徴収猶予の申請を行うことができます。

(3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額又は半額

(4) 申請書類の請求・提出方法

免除又は徴収猶予対象に該当し、免除又は徴収猶予を希望する者は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手(速達の場合は410円分)をはった返信用封筒(角型2号)を同封の上、大学あての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の(5)あてに請求してください。

なお、申請書類の提出は、下記の(5)あてに郵送又は持参してください。

請求期間 平成22年11月1日(月)から平成22年11月8日(月)まで

提出期間 平成22年12月16日(木)から平成22年12月22日(水)まで

(5) 請求先及び提出先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学教育研究協力部学務課学生支援係
TEL 0155-49-5310(直通)(月～金 8:30～17:00)

(6) 免除申請を提出して受理された者は、免除の許可又は不許可の決定があるまで入学料の納付を保留してください。

○ 授業料免除・徴収猶予について

授業料の免除又は徴収猶予については、合格通知の際に別途説明します。

11 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- (4) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は、入学者選抜及び入学者選抜方法等における調査研究を行うために利用します。
- (5) 上記(2)及び(4)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (6) 国公立大・学部的一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、大学入試センター試験出願者に限って、推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る。）が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

入 試 情 報 に つ い て

○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、平成23年度入学者選抜に係る試験成績及び調査書について、次により開示します。

開 示 方 法	窓口閲覧及び郵便による請求に基づき書面で回答します。
開 示 内 容	① 試験成績 : 小論文・面接の成績及び順位 ② 調査書 : 成績評価部分
請 求 権 者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票
請 求 方 法	① 窓口閲覧の場合 本学の窓口において本学の受験票を提示してください。 ② 郵便による場合 郵便番号・住所・氏名を明記し、500円分の切手（書留料を含む。）をはった返信用封筒（定形：24cm×12cm）及び本学の受験票を同封の上、大学あて封筒の表に、朱書きで「成績請求」、「成績・調査書請求」、「調査書請求」のいずれかを明記してください。
請 求 期 間	平成23年5月1日から7月31日までの3か月間（ただし、窓口閲覧は、土・日曜日・祝日は除く。）
請 求 先	〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

◎ 出願書類の提出・請求・問い合わせ先等

出願書類の提出又はこの募集要項及びパンフレット等を請求するときは、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手をはった返信用封筒（角型2号）を同封し、必ず推薦入試募集要項請求と明記して下記に請求してください。

また、この推薦入試試験に関する問い合わせは、下記まで電話又は郵便（返信用封筒同封のこと。）で照会してください。

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係
☎ 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、各課程の紹介、大学の概要等が載っています。

アドレスは、次のとおりです。 < <http://www.obihiro.ac.jp> >